



2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月17日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4531 URL <https://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松本 清一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 山戸 康彦

TEL 03-3664-3980

定時株主総会開催予定日 2021年6月22日

配当支払開始予定日

2021年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	11,091	3.5	218	29.9	176	56.1	288	
2020年3月期	10,717	4.3	312	532.0	401		42	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	13.22		2.7	0.9	2.0
2020年3月期	1.97		0.4	1.9	2.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,998	10,946	52.1	501.55
2020年3月期	20,227	10,536	52.1	482.75

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,946百万円 2020年3月期 10,536百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	352	648	106	1,256
2020年3月期	1,420	315	992	1,444

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		2.00	2.00	43		0.4
2021年3月期		0.00		3.00	3.00	65	22.7	0.6
2022年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00			

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	8.2	360	64.4	330	87.0	180	37.6	8.24

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	21,974,000 株	2020年3月期	21,974,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	148,424 株	2020年3月期	147,604 株
期中平均株式数	2021年3月期	21,826,049 株	2020年3月期	21,826,753 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、ワクチン接種が始まったものの、感染症抑制に効果がみられるまでにはまだ時間がかかる見通しから、外出自粛や移動制限等による経済損失は避けられず、依然として企業収益の大幅減少や雇用情勢の悪化など経済活動の停滞が続くものと見られ、先行き不透明な厳しい状況にあります。

化学工業におきましては、コロナ禍からの景気持ち直しの兆しが見られつつも、景況感としては引き続き予断を許さない状況にあり、当社を取り巻く外部環境の変化に対し、十分注視していくことが重要であると認識しております。

このような状況下、当社は環境変化に迅速かつ的確に対応しつつ、製品の安定供給が社会的責任であるとの認識のもと社員の健康や安全に配慮しながら事業を行い、重要課題については克服・解決に向け積極的に対応し、持続可能な社会の実現について様々な取り組みを行っております。

当期の業績状況としましては、売上高は過去最高を記録し、前期比3.5%増の11,091百万円となりましたが、原材料費の増加ならびに化成品販売の不調により、営業利益は218百万円、経常利益は176百万円と前期に比べ減少いたしました。しかしながら、2019年10月に発生した水災被害に伴う受取保険金を特別利益に計上したことなどから、当期純利益は288百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2020年3月期通期				2021年3月期通期			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	1,081	2,403	3,485	32.5	956	2,881	3,838	34.6
化成品関係	2,838	495	3,334	31.1	2,332	455	2,788	25.1
医薬品関係	2,767	1,130	3,897	36.4	3,499	965	4,465	40.3
合計	6,688	4,029	10,717	100.0	6,787	4,303	11,091	100.0
構成比(%)	62.4	37.6	100.0		61.2	38.8	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(アミノ酸関係)

医薬用途、食品・サプリメント用途の国内売上が減少したものの、工業用途、食品・サプリメント用途の輸出が大きく増加したことから、売上高 3,838百万円と、前期に比べ353百万円(10.1%)の増収となりました。

(化成品関係)

一部の特殊触媒の国内売上が大きく減少し、船底塗料用原料の国内販売も低調であったことから、売上高 2,788百万円と、前期に比べ546百万円(16.4%)の減収となりました。

(医薬品関係)

前期に好調であった一部のジェネリック原薬の売上が減少しましたが、原薬(新薬)や原料中間体の販売が好調であったことや、新製品の売上が寄与したことから、売上高 4,465百万円と、前期と比べ567百万円(14.6%)の増収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度における各貸借対照表項目の増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当事業年度末の流動資産は、前事業年度末から969百万円増加いたしました。これは主に、売掛金、製品、原材料の増加と、現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

当事業年度末の固定資産は、前事業年度末から198百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券の増加と、建物、機械及び装置の減少によるものであります。

(流動負債)

当事業年度末の流動負債は、前事業年度末から535百万円増加いたしました。これは主に、買掛金、短期借入金の増加と、1年内返済予定の長期借入金、設備関係支払手形、設備関係電子記録債務、設備関係未払金の減少によるものであります。

(固定負債)

当事業年度末の固定負債は、前事業年度末から174百万円減少いたしました。これは主に、リース債務、退職給付引当金の増加と、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産は、前事業年度末から410百万円増加いたしました。これは主に、繰越利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は1,256百万円となり、前事業年度末に比べ187百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は352百万円(前期は1,420百万円の増加)となりました。これは主に、減価償却費962百万円、仕入債務210百万円、売上債権728百万円、棚卸資産449百万円の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は648百万円(前期は315百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出555百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は106百万円(前期は992百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額600百万円と、長期借入金の返済による支出487百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、経済活動が停滞する中、ワクチン接種をはじめとする各種政策により徐々に持ち直していくことが見込めるものの、収束時期は依然不透明であることから、当社を取り巻く事業環境は、引き続き予断を許さない状況が続くと見ております。

このような情勢下、当社の2022年3月期の業績見通しにつきましては、これまで取り組んできた新製品開発が奏功し、アミノ酸関係、医薬品関係の販売が伸びるものと予想しておりますが、世界各国の新型コロナウイルス感染状況等、想定される様々な下振れリスクを最小化すべく、2021年3月期を起点とする3カ年の中期経営計画に沿って経営課題に取り組み、より一層の収益力向上を図ってまいります。

当社の2022年3月期の業績見通しにつきましては、以下のとおりであります。

売上高	12,000百万円
営業利益	360百万円
経常利益	330百万円
当期純利益	180百万円

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準による非連結決算を実施しております。今後のIFRS(国際財務報告基準)導入に関する動向を注視しつつ、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,444	1,256
受取手形	136	251
売掛金	2,082	2,697
製品	3,207	3,418
仕掛品	452	464
原材料	929	1,155
貯蔵品	54	57
前払費用	33	48
その他	407	370
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,749	9,718
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,984	6,013
減価償却累計額	△3,568	△3,678
建物(純額)	2,416	2,335
構築物	2,696	2,708
減価償却累計額	△1,812	△1,878
構築物(純額)	883	829
機械及び装置	19,144	19,128
減価償却累計額	△16,760	△17,034
機械及び装置(純額)	2,384	2,094
車両運搬具	104	105
減価償却累計額	△90	△92
車両運搬具(純額)	14	13
工具、器具及び備品	1,718	1,703
減価償却累計額	△1,428	△1,470
工具、器具及び備品(純額)	289	233
土地	3,110	3,110
リース資産	442	442
減価償却累計額	△162	△199
リース資産(純額)	280	243
建設仮勘定	77	56
有形固定資産合計	9,457	8,916

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
無形固定資産		
借地権	21	21
ソフトウェア	26	18
リース資産	49	137
その他	3	3
無形固定資産合計	101	181
投資その他の資産		
投資有価証券	1,493	1,668
関係会社株式	101	101
出資金	0	0
従業員に対する長期貸付金	15	13
長期前払費用	42	29
繰延税金資産	263	207
その他	1	162
投資その他の資産合計	1,918	2,181
固定資産合計	11,477	11,279
資産合計	20,227	20,998
負債の部		
流動負債		
支払手形	153	112
電子記録債務	232	220
買掛金	1,093	1,356
短期借入金	3,200	3,800
1年内返済予定の長期借入金	487	379
リース債務	51	73
未払金	185	203
未払費用	41	50
未払法人税等	16	47
前受金	28	0
預り金	10	11
賞与引当金	169	168
設備関係支払手形	102	31
設備関係電子記録債務	84	43
設備関係未払金	72	31
その他	74	6
流動負債合計	6,003	6,539
固定負債		
長期借入金	1,773	1,493
リース債務	288	326
再評価に係る繰延税金負債	600	600
退職給付引当金	1,008	1,075
資産除去債務	14	14
その他	1	1
固定負債合計	3,686	3,512
負債合計	9,690	10,052

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金		
資本準備金	3,250	3,250
資本剰余金合計	3,250	3,250
利益剰余金		
利益準備金	322	322
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	44	44
別途積立金	1,822	1,822
繰越利益剰余金	1,024	1,269
利益剰余金合計	3,213	3,457
自己株式	△47	△47
株主資本合計	9,886	10,131
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	481	647
土地再評価差額金	168	168
評価・換算差額等合計	649	815
純資産合計	10,536	10,946
負債純資産合計	20,227	20,998

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	10,717	11,091
売上原価		
製品期首たな卸高	2,938	3,207
当期製品製造原価	8,729	9,493
合計	11,667	12,701
他勘定振替高	42	13
製品期末たな卸高	3,207	3,418
売上原価合計	8,417	9,269
売上総利益	2,300	1,821
販売費及び一般管理費		
運搬費	245	274
役員報酬及び給料手当	433	444
賞与引当金繰入額	41	39
退職給付費用	43	40
減価償却費	26	31
研究開発費	629	211
その他	568	562
販売費及び一般管理費合計	1,987	1,602
営業利益	312	218
営業外収益		
奨励金収入	100	—
受取利息	0	0
受取配当金	49	32
雑収入	21	28
営業外収益合計	170	61
営業外費用		
支払利息	49	52
支払手数料	22	14
関税費用	—	29
雑損失	9	8
営業外費用合計	81	104
経常利益	401	176
特別利益		
受取保険金	184	150
投資有価証券売却益	92	54
特別利益合計	276	205
特別損失		
災害による損失	389	—
支払補償金	256	29
固定資産除却損	56	32
投資有価証券評価損	26	—
特別損失合計	728	61
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△49	319
法人税、住民税及び事業税	10	35
法人税等調整額	△16	△4
法人税等合計	△6	31
当期純利益又は当期純損失(△)	△42	288

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,471	3,250	—	3,250
当期変動額				
自己株式の取得				
剰余金の配当				
圧縮記帳積立金の税率変更による増加				
当期純利益又は当期純損失(△)				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	3,471	3,250	—	3,250

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	322	44	1,822	1,133	3,321	△47	9,995
当期変動額							
自己株式の取得						△0	△0
剰余金の配当				△65	△65		△65
圧縮記帳積立金の税率変更による増加		0		△0			—
当期純利益又は当期純損失(△)				△42	△42		△42
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	0	—	△108	△108	△0	△108
当期末残高	322	44	1,822	1,024	3,213	△47	9,886

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	745	151	897	10,892
当期変動額				
自己株式の取得				△0
剰余金の配当				△65
圧縮記帳積立金の税率変 更による増加				—
当期純利益又は当期純損 失(△)				△42
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)	△263	16	△247	△247
当期変動額合計	△263	16	△247	△355
当期末残高	481	168	649	10,536

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,471	3,250	—	3,250
当期変動額				
自己株式の取得				
剰余金の配当				
圧縮記帳積立金の税率変更による増加				
当期純利益又は当期純損失(△)				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	3,471	3,250	—	3,250

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	322	44	1,822	1,024	3,213	△47	9,886
当期変動額							
自己株式の取得						△0	△0
剰余金の配当				△43	△43		△43
圧縮記帳積立金の税率変更による増加							—
当期純利益又は当期純損失(△)				288	288		288
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	244	244	△0	244
当期末残高	322	44	1,822	1,269	3,457	△47	10,131

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	481	168	649	10,536
当期変動額				
自己株式の取得				△0
剰余金の配当				△43
圧縮記帳積立金の税率変 更による増加				—
当期純利益又は当期純損 失(△)				288
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)	165		165	165
当期変動額合計	165	—	165	410
当期末残高	647	168	815	10,946

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△49	319
減価償却費	940	962
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28	△0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	32	67
固定資産除却損	56	32
投資有価証券売却損益 (△は益)	△92	△54
投資有価証券評価損益 (△は益)	26	—
災害による損失	9	—
受取保険金	△184	△150
受取利息及び受取配当金	△49	△33
雑収入	△121	△27
支払利息	49	52
支払手数料	22	14
支払補償金	256	29
雑損失	9	37
売上債権の増減額 (△は増加)	984	△728
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18	△449
仕入債務の増減額 (△は減少)	△305	210
未払消費税等の増減額 (△は減少)	29	△90
その他	△132	71
小計	1,492	262
利息及び配当金の受取額	49	33
利息の支払額	△52	△52
保険金の受取額	174	150
法人税等の支払額	△24	△6
支払補償金の支払額	△256	△29
その他	38	△5
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,420	352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	184	106
有形固定資産の取得による支出	△464	△555
固定資産の除却による支出	△36	△14
貸付けによる支出	△1	—
貸付金の回収による収入	4	2
無形固定資産の取得による支出	△2	△5
その他固定資産の取得による支出	△0	△181
その他固定資産の解約による収入	1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315	△648

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300	600
長期借入れによる収入	—	100
長期借入金の返済による支出	△595	△487
リース債務の返済による支出	△31	△61
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△65	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	△992	106
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112	△187
現金及び現金同等物の期首残高	1,331	1,444
現金及び現金同等物の期末残高	1,444	1,256

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

1. 関連会社に関する事項

当社は、関連会社を有しておりません。

2. 開示対象特別目的会社に関する事項

当社は、開示対象特別目的会社を有しておりません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	482.75円	501.55円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△1.97円	13.22円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△42	288
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△42	288
期中平均株式数(株)	21,826,753	21,826,049

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	10,536	10,946
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	10,536	10,946
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	21,826,396	21,825,576

(重要な後発事象)

該当事項はありません。